



python



jupyter



ANACONDA

Pythonではじめるプログラミング

～プログラミング言語の使いみち、
言語の基本からデータ解析まで～

NIMSでは、科学技術基本計画のSociety5.0の実現に向けて研究開発を行っております。Society5.0では、Physical空間（現実空間）と同じものをサイバー空間（デジタル空間）に写像する（再現する）、デジタルツインの考え方が鍵になります。このサイバー空間やデジタルツインを取り扱うには、プログラム言語が必要ですが、取り扱うことができる人材が非常に少ないのが現状です。（2020年から小学校でプログラミング教育必修化。）Pythonはプログラム言語として、汎用性が高く、海外でのプログラミング教育や、機械学習・深層学習といったAIで多く使用されています。Pythonの文法はシンプルで扱いやすいので、プログラミング初心者にはお勧めです。文系でも、数学が嫌いじゃない、という方はPythonにチャレンジしてみませんか？

Pythonの基礎
を2時間に凝縮

2017年

11/28(火)

15:00-17:00

NIMS千現地区第一会議室

タイムスケジュール：

15:00-15:10	開会・趣旨説明
15:10-16:00	Pythonとは、Pythonの基礎文法
16:00-16:05	休憩
16:05-16:55	Jupyter Notebookを用いた データ解析Pandas、Matplotlib)
16:55-17:00	閉会

内容：Pythonによるデータ解析入門

講師：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構(NARO)
農業環境変動研究センター 片柳 薫子 氏

「PythonユーザのためのJupyter[実践]入門」著者

対象：NIMS全職員（任期制、定年制、外来・客員）および、DSO参加機関
データ解析やPythonに興味がある方

要求レベル：Excelが扱える程度の知識がある方

申込：申込登録、お問い合わせは、以下のメールアドレスまで。

kyodosankaku@nims.go.jp (11/21締切)

講習資料は11月上旬頃、NIMS男女共同参画HPに掲載致します。

<http://nims.nims.go.jp/nims/activity/equality/dso/event.html>

今後10年でもっとも魅力的な仕事といわれる“データサイエンティスト”を目指して



主催：物質・材料研究機構人材部門人材開発・大学院室男女共同参画係

共催：統合型材料開発・情報基盤部門 (MaDIS) 材料データプラットフォームセンター